平成30年度

地域づくり交付金事例集

西部地域



西部市民サービスセンター

【目次】

西 部 地 域

Р3		居使町内会ふれあい交流健康づくり 事業	居使町内会
Р3		地区住民との交流と健康づくり事業	浜田地区体育協会
P4		「災害に立ち向かう北浜町」事業	新屋北浜町内会
P4		新屋ガラス工房を核とした地域力 向上イベント事業	特定非営利活動法人 新屋参画屋
P5	•••	社会資源循環型「あらや流 田植えからの酒造り」プロジェクト事業	プロジェクト実行委員会
P5	•••	身近な場所で気軽に集う「通いの場」 づくり事業	ことぶき 集いの家

【目次】

地域の魅力普及事業

P6 … 伝統芸能の新たな歴史を開く! 幻 下浜地区振興会 の剣舞創造事業

地域づくり交付金は、地域の課題解決や地域力向上などに取り組む公益的な活動を支援する制度です。

平成23年度より平成30年度までの間に500件近い事業に活用されております。

皆様の地域でも、この事例集を参考にして、地域づくり交付金を 活用してみてはいかがですか。

ご相談をお待ちしております。

居使町内会ふれあい交流健康づくり事業

申請団体	居使町内会
事 業 概 要	町内が主体となり、グラ ンド・ゴルフを通じ町内 住民がふれあい、かつ 健康増進につなげる事 業。
交付確定額	198,000 円



★ コメント ★

「グラウンド・ゴルフ」だけにとどまらず他のイベントと組合せ、参加者を増や し、町内会員相互の交流が図られるよう努力していきたい。

また、他町内会との交流も深め、町会の更なる活力向上を目指したい。

地区住民との交流と健康づくり事業

申請団体	浜 田 体 育 協 会
事 業 概 要	フロアーカーリングは、年齢、 性別、体力などにもとらわ れず、また、天候にも左右さ れない屋内生涯スポーツで あることから地区住民の交 流と健康増進を図る事業。
交付確定額	226,000 円



★ コメント ★

事業終了後、20名で愛好会が結成され、2月から活動日時を決め、浜田コミセンで交流・練習に取り組んでいる。また、これまでの成果として2月に交流会を開催し、会員以外も含め24名が参加し、大いに盛り上がった。今後は、年齢や性別に関わらず手軽に楽しめることから、世代間交流が期待できる。

「災害に立ち向かう北浜町」事業

申請団体	新屋北浜町内会
事 業 概 要	災害時における要援護者 の避難を確実なものにする ため、要援護者を全戸調査 し、「おたすけマップ」の作成 や自主防災隊用のしおりを 作成する事業。
交付確定額	432,000 円



★ コメント ★

おたすけマップでご近所・おとなり組の強化がなされた。常日頃の町内行事への積極参加が、この事業でも確認できた。

勉強会も、活発な質問がでて、避難から避難所運営におよぶことまで話し合った。 今後は、おたすけマップを使用しての避難訓練を実施し、要援護者に声をかけて一緒 に避難する仕組みづくりをしていきたい。

新屋ガラス工房を核とした地域力向上イベント事業

申請団体	特定非営利活動法人 新屋参画屋
事業概要	1周年を迎える新屋ガラ ス工房を核とした、地域住 民との交流を開催して、 新屋表町通りの活性化と 地域力向上のためのイベ ント事業。
交付確定額	500,000 円



★ コメント ★

夏のガラス工房1周年記念イベントとして、工房や大森山動物園、栗田支援学校、新屋百三段階など地域の住民と連携が図れてイベントを一緒に盛り上げられ、一体感がた高まった。

また、冬の雪氷まつりは、酒かす汁や餅つき、スポーツカイトなど地域の子ども達や家族連れの皆さんと交流が図られて、渡邉幸四郎邸とガラス工房の存在を、大きくアピールできた。

社会資源循環型「あらや流 田植えからの酒造り」プロジェクト事業

申請団体	プロジェクト実行委員会
事 業 概 要	森川源三郎翁の「天 下に廃物なし」の理念 の元、地域資源を活用 した酒造りに挑戦する 事業。
交付確定額	260,000 円



★ コメント ★

新屋出身の森川源三郎翁の「天下に廃物なし」の理念の元で、美術大学・ガラス工房・動物園等の様々な地域資源を活用した酒造りを行いました。5月の田植えから始まり、稲刈り、動物園への稲藁寄贈、酒造り体験やお披露目会と事業を行い地域内外の方々との交流やより多くの人たちに新屋の素晴らしさを知ってもらう機会が作れたと考えております。

身近な場所で気軽に集う「通いの場」づくり事業

申請団体	ことぶき 集いの家
事業概要	町内会が主体となり、集 会所のない地域で、歩 いて通える「小さな拠 点」と支えあいの地域づ くりを実施する事業。
交付確定額	500,000 円



★ コメント ★

「介護予防」と「日常生活支援」のための小さな拠点となる「ふれあいの居場所」事業で実施した「栄養管理」「身体活動」「社会参加(交流)」の取り組みは、フレイル予防(高齢者の心身虚弱化を予防)に効果があった。

今後は「居場所」運営を充実させ、人と人とのつながりを通じ、参加者とその絆の持続的な拡大を図りたい。

5

伝統芸能の新たな歴史を開く!幻の剣舞創造事業

申	請	団	体	下浜地区振興会
事	業	概	要	400年以上も続くふる さとの伝統芸能の中で、 長く失われたままになっ ている「剣舞」を創造し 復活させる事業。
交付確定額		擅	457,000 円	



★ コメント ★

羽川剣ばやしと言いながら、剣の舞いがなくなってしまっていることを、地区の皆はずっと気にかけてきました。このたび、秋田市出身のある青年舞踏家との出会いがあって、相当難しいと思われていた剣舞を甦らせることができた喜びは計り知れないものがあります。この剣舞と昔から伝わる銀扇の舞いが揃って、この伝統芸能本来の姿で演じられるようになり、伝承活動に弾みが付きました。

秋田市 市民生活部 西部市民サービスセンター

〒010-1637 秋田市新屋扇町13番34号

TEL: 888-8080 FAX: 888-8081

E-mail: ro-scws@city.akita.akita.lg.jp

事例集はホームページでご覧いただけます。

秋田市 地域づくり交付金

